



HATANO

# りんくだより

2017/4/1 第8号

## ご挨拶

桜が賑やかな4月、新年度も始まり皆様いかがお過ごしでしょうか。りんくでもメンバーそれぞれが就職に向かって日々のプログラムに取り組んでいます。さて今号では「りんくでの生活に密着」、「スタッフへのアンケート」、「メンバーへのアンケート」を特集しました。どうかお楽しみいただければ幸いです。

### ◆りんくでの生活に密着◆

今回は、りんくでの活動を皆さんに知ってもらうため、2人の方のある1日に密着してみました。

Aさん ☆準備ステージの場合	1日の流れ	Bさん ☆就活ステージの場合
入室	9:20	入室
朝礼・ラジオ体操	9:30	朝礼・ラジオ体操
午前開始 プログラム(自分を知る※)	10:00	午前開始 履歴書作成
午前終了・お昼休憩	11:45	午前終了・お昼休憩
午後開始 プログラム (PCトレーニング※)	13:00	午後開始 面接の練習
午後終了・自習時間	14:45	午後終了・自習時間
自習終了・休憩	15:15	自習終了・休憩
終礼・清掃	15:30	終礼・清掃
退出	16:00	退出

2人の活動は、「ステージ」の違いで異なります。

#### ☆ステージとは☆

りんくには就労への段階に応じてステージとして「導入」、「準備」、「見学・実習」、「就活」、「継続」があります。

- 「導入ステージ」、「準備ステージ」では生活リズムの安定と自分取説(※)の作成を目標として通います。  
また、就職活動に向けて、仕事をするにあたっての課題を見つけ、改善に取り組みます。
- 「見学・実習ステージ」、「就活ステージ」では企業の見学・実習を行いながら、就活を開始していきます。
- 「継続ステージ」は就職後のステージで、就労した中での課題などにスタッフと取り組み、職場定着を目指します。

★現在、就活ステージにいるメンバーに、「自分を知る」(※)が就活にどう役立っているか、聞いてみました。

- ・ 職業選択の時に、どの職業が向いているのか、どの職種に就きたいか等を考える基準になっています。
- ・ 自己理解できて、面接で自分の長所や短所などを話すのに役に立っています。

#### ※注釈※

「自分取説」…自分の特徴や就職後配慮してほしいことなどをまとめたもの。面接時に提出することができます。

「自分を知る」…今まで経験したことを振り返ることで、自分自身について理解するプログラム。

「PCトレーニング」…データ入力や簡単なビジネス文書作成などの練習を行い、集中力の向上を目指すプログラム。

## ◆スタッフへのアンケート◆

就労に向かって日ごろスタッフが、メンバーをどう支援しているかについて、おたずねしました。

### 1. メンバーの就活について、スタッフが支援できることは何ですか？

スタッフは様々な場面で関わります。例を挙げると、求人検討の相談、応募書類の添削、面接練習、ハローワークや企業見学と実習への同行、気持ちの面でのフォローなどです。

### 2. メンバーの就活の支援について、スタッフが大事にしたいこだわりは何ですか？

本人の話をしっかり聞くことが大事だと思っています。また、就職した先の職場環境の見立てや、希望を叶えるための課題など現実的な部分もしっかり伝えるようにしています。

### 3. メンバーの就活の支援について、スタッフが課題に感じていることは何ですか？

個々に手厚く対応したいのですが、時間をかけられないことがあります。また、スタッフの思いが入り込むことで、本人の希望と支援の方針がズれていないか心配なことがあります。

また、メンバーにもスタッフへの要望について、アンケートで聞きました。

就職に関する相談をこまめにさせてほしい、自分に合った仕事を教えてほしいなどの就職に関する要望のほか、相談できる雰囲気を持続してほしいなど、個人的な相談に関する要望も多かったです。

上記のアンケートで、就労を願っていている部分など共通点も見えましたが、より手厚い対応がしきれていない部分などは課題として残っているようです。こうした課題の解決・解消や、メンバーの就労に向けて、どれほどスタッフが頑張ってくださっているかを、今回改めて実感しました。メンバーとしてはこれからも就労に向けて、ますます頑張ろうと思います。

## ◆メンバーへのアンケート◆

就職活動には、生活習慣・体調・就労意欲・人間関係・金銭に関する考え方を整えることが必要です。そこでメンバーに、りんくに通所してどんな変化があったのかをまとめてみました。大きく分けてA. 生活、B. 体調、C. 就労に対する気持ち、人との関わり方、に変化があったようです（有効回答数中の比率%）

### A. 生活（23%）

時間通りに行動し、規則正しい生活を心がけるようになりました。（Aさん）

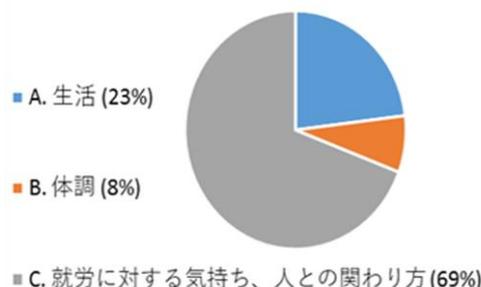
### B. 体調（8%）

りんくに通所して、苦手な所が分かり、細かくスタッフさんと一緒に相談し、体調管理の課題が見つかりました。（Bさん）

### C. 就労に対する気持ち、人との関わり方（69%）

自分の知らないトラブル対処法や、コミュニケーションの取り方を、スタッフ、メンバーの双方から教えてもらえました。社会の取り決めを再確認できて、助かりました。（Cさん）

アンケート集計結果（有効回答数13件）



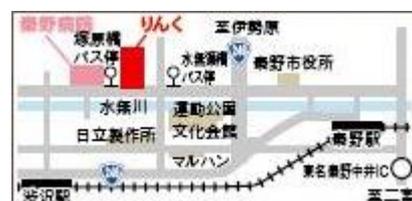
上記のように、日々のりんくでの生活の中から、メンバーそれぞれが就労に向けて様々なことを学んでいることが分かります。

## 編集後記

りんくだより第8号お楽しみいただけましたでしょうか。表面の「りんくでの生活に密着」記事のような新しい試みも加わり、りんくだよりも新しいスタートを切っています。新旧メンバーそれぞれも就労に向けて一層頑張っていければと気持ちを新たにしています。今後とも応援のほどお願いいたします。

編集メンバー同

医療法人社団 秦和会 就労移行支援事業所 りんく  
所在地：神奈川県秦野市三屋 124 秦野病院ケアセンター内  
TEL：0463-75-6308 FAX：0463-75-6303  
URL：<http://www.hatanohp.or.jp>



※りんくだよりの作成はプログラム活動の一環として、スタッフの監修を経て、紙面の企画から発送までを全て利用者の皆様で行っております。